

発行日 平成 30 年 3 月 25 日

 日本体育大学

神奈川県

# 保護者会会報

タイトルロゴ 蒔谷 蘆 聖

2018



はばたけ  
～進化のとき

## 神奈川県保護者会の皆様へ



日本体育大学保護者会会長  
貝塚 昌通

春寒ようやくゆるむ候、神奈川県保護者会の皆様におかれましては益々ご健勝のこととお慶び申し上げます。平素より本会の活動に対し、深いご理解と多くのご協力を賜り誠にありがとうございます。

本年度、神奈川県には日体大全在学生6910名の約18%にあたる1241名が在籍しております。神奈川県保護者会 日下石潤一会長を中心に役員の皆様が一致協力して各行事の運営、開催を積極的かつ盛大に執り行っていただきましたこと、心から感謝申し上げます。

保護者様におかれましては縁あってご子息、ご息女が日体大にご入学し、この学び舎で豊富な知識と強靱な身体、精神力を培い、社会に船出する準備をしている今、一番の支援者として精一杯の応援をして頂いているところであり、重ねて感謝申し上げます。

さて、来る2020東京オリンピック・パラリンピックでは選手のみならず監督、コーチ、スタッフ、ボランティアそして熱きサポーターとして日体大関係者が関わっていることでしょう。世界の歴史を刻むスポーツ選手憧れ「TOKYO」の近隣開催県として神奈川県は非常に大きな役割を担うとともに歴史の1ページを肌で感じ、スポーツを通じて親子も一体となって日体大ファミリーを応援していただきたいと思います。

最後になりましたが、日本体育大学神奈川県保護者会の益々の発展と会員の皆様のご健康と学生の皆さんの健やかな成長を祈念し、ご挨拶とさせていただきます。

※学生数は平成29年10月16日現在です。



神奈川県保護者会会長  
日下石 潤一

寒さの中にも早春の息吹を感じる今日この頃です。

神奈川県保護者会会員のみなさまにおかれましては、益々ご健勝のこととお慶び申し上げます。

日頃から保護者会活動にご理解とご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

早いもので、大学の状況を知りたい思いで参加した役員活動も4年がたちました。保護者会は、大学の状況を会員のみなさまにお伝えし、ご理解いただき、一方では、保護者会会員の大学への要望をまとめ、保護者としてより良い学生生活・勉学研究生活・就職活動が送られるように大学に改善を要望しています。

その中で、教員と学生による「食育プロジェクト」が立ち上がり、アスリートを育てる大学にふさわしい栄養の整った昼食あるいは朝食の提供ができる食堂運営をしていただけるよう、保護者会から食堂に支援を行い、メニューの改善がすすんでいます。また、「食育プロジェクト」に支援を行い、大学は『食育ハンドブック』を作成し、全学生に配布し、食事に関する啓蒙活動をすすめています。

このように、保護者会は「大学と保護者」、「大学と学生」を繋ぐ役割を担っています。是非、保護者会の活動にご参加とご協力をいただけますよう心よりお願い申し上げます。

最後に、本年度も保護者会会員のみなさまのご理解とご協力により、保護者会活動を無事終えられますことを心から感謝申し上げます。末筆ながらご挨拶とさせていただきます。

## ◆ 行事

平成29年	平成30年
6月17日 平成29年度総会、健志台キャンパス見学会	1月2,3日 第93回東京箱根間往復大学駅伝応援、取材
10月7,8日 関東ブロック会議	3月25日 29年度保護者会 会報誌発行
11月4日 全国支部長連絡協議会	4月3日 入学式、保護者会紹介チラシ配布（予定）
11月4,5日 日体フェスティバル出店（神奈川県同窓会協賛）	6月9日 平成30年度総会（予定）
11月15日 体育研究発表実演会取材	
12月2日 世田谷キャンパス見学会	
12月9日 神奈川県同窓会主催「就職セミナー」後援、取材	

## ◆ 平成29年度神奈川県保護者会役員会

平成29年	平成30年
7月22日 第1回役員会	1月20日 第5回役員会、新年会
9月9日 第2回役員会	3月3日 第6回役員会
10月28日 第3回役員会	4月21日 第7回役員会（予定）
12月2日 第4回役員会	5月12日 第8回役員会（予定）

## ◆ 予算

(単位：円)

平成28年度決算報告書		
項目	収入	支出
繰越金	464,958	
支部活動補助費（28年度1189名）	1,353,000	
参加費収入等	28,000	
雑収入（預金利子等）	1,128	
総会・懇親会費		118,576
活動費		310,371
会議費		9,340
通信費		373,372
印刷・事務費		425,536
雑費		2,152
予備費		0
諸費支払合計		1,239,347
次年度繰越金		607,739
合計	1,847,086	1,847,086

(単位：円)

平成29年度予算		
項目	収入	支出
繰越金	607,739	
支部活動補助費	1,392,800	
参加費収入等	28,000	
雑収入	103	
総会・懇親会費		300,000
活動費		500,000
会議費		20,000
通信費		600,000
印刷・事務費		500,000
雑費		5,000
予備費		103,642
諸費支払合計		2,028,642
次年度繰越金		0
合計	2,028,642	2,028,642



総会



日体フェスティバル



就職セミナー



食育プロジェクト

# 保護者会総会レポート

平成29年6月17日

平成29年6月17日(土)に健志台キャンパスにて平成29年度神奈川県保護者会総会が開催されました。今年度は総会前に昼食会を開催するなど昨年より約50名多い約150名の参加がありました。

総会は平成28年度の活動報告と決算報告、監査報告がされました。次に平成29年度の活動計画と予算の提案がされました。

すべての案件が承認され、平成29年度の活動が始まりました。

最後に、新会長が信任され総会は無事終了しました。



総会議事

## 健志台キャンパス見学会

平成29年6月17日

平成29年度保護者会総会にあわせてキャンパス見学会が行われました。

### 第一部 講演、講話

「NPASSの活用とキャリア支援」—大学事務局  
「脂肪燃焼 トップアスリートに学ぶ健康な体の  
作り方」—岡田 准教授

骨格筋評論家“バズーカ岡田”としてテレビ出演  
されている岡田准教授。

健康寿命を延ばす「筋肉」を増やして「体脂肪」  
を減らす、トップアスリートから学ぶ日常生活、  
食事、睡眠、運動など、興味のあるお話でした。  
「体脂肪」を減らす方法はいろいろ言われていま  
すが、食事だけではなくバランスが大事だとい  
うことがあらためてわかりました。

### 第二部 昼食会

同じ部活動や出身高校などでグループ分けし、同  
じテーブルに座りました。共通の話題があり、初  
めて会う保護者の方とも親しくお話しできまし  
た。また、保護者会の活動を理解いただくために、  
それぞれの担当から活動の内容について説明があ  
りました。終わりに抽選会があり盛り上がりました。

### 第三部 総会

### 第四部 キャンパス見学会

4班に分かれてキャンパスを見学。大学事務局や  
学生の方に案内していただきました。広い敷地に  
色々な施設があり設備も充実、さすが日体大です。



岡田准教授  
(バズーカ岡田) 講演



米本記念体育館



救急救命、救急車



昼食は名物「エッサッサ弁当」

# 関東ブロック代表者会

平成29年10月7日

日本体育大学本部保護者会関東ブロック代表者会が横浜みなとみらいのホテル「ナビオス横浜」で開催されました。関東ブロックは学生総数の6割を占めるブロックです。

この会は山梨県を含む1都7県の保護者会の会長・副会長と大学（副学長または、学長）との近況報告・情報交換・親睦を目的としています。

今年度は神奈川県開催でしたので、神奈川県保護者のブロック代議員が1年前からホテルの手配等の準備をしてきました。

大学からは松井幸嗣企画、運営、管理担当副学長からスポーツマネジメント学部・保健医療学部の大学院の設置・2020年東京オリンピックに向けて東京工業大学との連携協定の締結、各部活の戦績等の10項目についての報告があり、意見交換が行われました。

また、各都県の保護者会からは各地の活動報告など情報交換が行われました。

懇親会では、大学関係者、各県のブロック代表者と親睦を深め充実したひと時をすごしました。

このように、各都道府県の保護者会と大学が直接意見交換できる仕組みがあり、保護者会が主体的に活動しているのは日体大の特徴です。



# 全国支部会長連絡協議会

平成29年11月3日・4日

今年も、日体フェスティバルに合わせて各都道府県の会長連絡協議会が世田谷キャンパスで開催されました。

全国47都道府県の48各都道府県（北海道は広域のため2保護者会）会長、ブロック代議員、保護者会本部役員が出席し、また、大学から具志堅幸司学長、事務局長、学生支援センター職員が出席されました。

大学から近況報告や学生の出席状況閲覧等の検討事項報告がなされました。

本部保護者会から次回総会にむけて、中間決算報告と次年度の活動方針の考え方の提案がありました。

また、健志台に新学部と保健医療学部の大学院が設置され

ることに伴い、昼食時の食堂の混雑緩和のために席数の拡大の要望が出されました。

次に、大学への質疑では、神奈川県保護者会から事前に提出していた質問事項について、大学から回答がありました。

また、部活の部員や資材の輸送時の部車の保険を含めた事故発生時の対応について山梨の代表者から質問がありました。

このように、大学に年に1回、子どもたちの学生生活・勉学研究・就活の改善のために大学へ要望し、改善を図る活動を行っています。



# 日体フェスティバル2017

平成29年11月3・4・5日

「WITH YOU ～新時代の幕開け～」をテーマに日体フェスティバル2017が行われました。今年の会場は健志台キャンパス。世田谷キャンパスと交互にあるようです。神奈川県保護者会・OB会は3年目のシロコロホルモン。ちょっと焦げ目をつけたほうが美味しそう、もうちょっとタレを入れた方がいいかと、みんなで試行錯誤しながら楽しく作りました。終了時間より早く売り切れるほどの大繁盛。遅くいらっしやった方食べられなくてごめんなさい。

なかなか大学生ともなると学校の様子もわかりませんが、イベントを見たり、OBの方や、保護者の方のお話も聞くことができて有意義な1日を過ごさせていただきました。

日体フェスティバルは日体大生らしい、プロテイン入りの食べ物、マッスル王座・女王決定戦、他では見られないオリジナリティーあふれる企画がいっぱいの楽しいフェスでした。

来年はぜひ皆さんも足を運んでみてください。

暖かな日差しに恵まれ、今回で3回目となる神奈川県同窓会と保護者会による焼き“シロコロホルモン”と“モツ煮込み”の模擬店に参加しました。

作業が始まると模擬店を経験している保護者の方々の工夫がどんどん出てきて、とてもスムーズに开店準備完了。いざ开店してみると、暖かいので焼きの方が売れ行きが良いのではという予想に反して煮込みがどんどん売れていきました。私はシロコロホルモンを焼いていたので少し焦りましたが、1時間後位から挽回してどちらも2時頃には完売しました。休憩時間に隣で1つの煮込みをお父さんと分けあって食べていた小学生の娘さんが一口食べて「美味しいから、私も1つ食べたい!」と追加で買いに行ってくれたのが、とても嬉しかったです。学年や委員の枠を越えた方々とお話したり、片付けの後は他の模擬店を楽しみ、体力測定をしたりと充実した1日となりました。



大きなゲートでみな様をお出むかえ



大盛況のシロコロホルモン



模擬店もいっぱい



出店の様子

## 世田谷キャンパス見学会

平成29年12月2日

12月2日に世田谷キャンパス見学会が開催され、約100名の参加がありました。講演、昼食会の後、応援団部のみなさんにご案内いただき世田谷キャンパスのいろいろな設備を見学しました。グローバルプラザ、図書館から様々な運動部の練習場まで、普段は保護者があまり立ち入ることができない場所まで見ることができ、みなさん熱心に説明に聞き入っていました。



キャリア支援センターによる就活説明



応援団部の学生の説明



関准教授による講演



抽選でもり上がる昼食会場



広いキャンパスをじっくり見学



抽選でもり上がる昼食会場

神奈川県同窓会主催で健志台キャンパスにて開催され、学生・保護者合わせて57名の方が参加されました。

同窓会の方からは就職活動にもっと同窓会を活用してほしい事と学生の県人会組織を立ち上げる予定であるというお話がありました。学生支援センター事務長の講義では、「学校、企業で求められる人材について」をテーマに自分がどのような人生を歩みたいのか、その過程である就活に向けて心掛けたこと、求められる人材とは？など具体的な数字を挙げながらのお話でした。

教職OBと神奈川県警採用係の先輩からは職業の内容と採用試験に関して講話がありました。

パネルディスカッションでは、教員・消防・民間企業に内定した4名の4年生が進路選択や勉強を始めた時期・方法、面接対策などホットな情報を詳細に語ってくれました。また就活中の親の対応の仕方なども参考になりました。

職業別分科会は〈教員〉、〈行政・警察・消防〉、〈民間企業〉の3つに分かれて行われました。私は行政・警察・消防の分科会に出ましたが、親の世代がイメージする職業観と今は変わっていると感じました。質問に答える形で公務員試験の勉強を始める時期や対策法などかなり具体的に伺うことが出来ました。

学生だけでなく、保護者も就活の現状を知る良い機会をいただいたセミナーでした。

昨年は都合がつかず、今回初めて就職セミナーに参加させていただきました。今年、長男が他大学を卒業し就職しましたが、保護者を含めてのこのようなセミナーは無かったのでどういう感じなのか想像もできておりませんでした。講師の方と進路が決まった4年生の皆さんの生のお話を聞くことができ、参加して良かった！…と思いました。

我が子に伝えておくべきことや親としてすべきこと…等、知ることができ内容の濃い貴重な時間でした。

「自分は何をしたいのかを考え、そこに向けての計画的な行動力、そして笑顔、が何よりも大切であるということ」をまず息子に話しました。試験・面接を受けるのは息子本人で、家族としては普段の生活の中で支えることしかできませんが、これからの日々を笑顔で過ごせるよう心掛けたと思いました。



## 部活動応援レポート

### ダンス部

大会名：第30回 全日本高校・大学ダンスフェスティバル（神戸）

期 間：平成29年8月7日(月)～10日(木)

会 場：神戸文化ホール

参加校：大学29校、高校96校

平成29年8月7日より神戸文化ホールにて開催された「全日本高校・大学ダンスフェスティバル

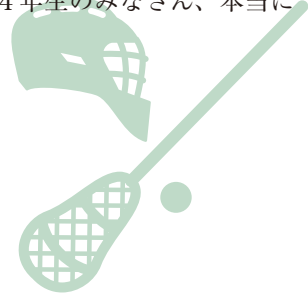


(神戸)」は創作ダンスの全国大会としては唯一の大会であり、今年は記念すべき30回となる伝統ある大会です。別名「ダンスの甲子園」とも呼ばれ、全国の高校・大学のダンス部や有志グループ等が、それぞれの思いやテーマをダンスを通して全身で表現する大会です。日本体育大学ダンス部も毎年参加している大会で、参加数・観客数ともに年々増加し毎年激戦が繰り広げられています。

日体大ダンス部は、日体大らしいパワフルでかつ息の合った演技で独特の世界観を表現し、見事に決選に進出しました。残念ながら入賞は逃したものの、その圧巻のステージは大会会場を大いに沸かせました。

### ラクロス部

2015年学生日本一に輝いた男子ラクロス部は、11月19日大井ふ頭中央海浜公園陸上部競技場において、東海大との入れ替え戦に挑み見事勝利し一部残留を確定させました！11対10の激戦を制し来年へ繋いだ4年生のみなさん、本当にお疲れさまでした。



# インラインホッケークラブ レポート

日体大インラインホッケークラブは1994年に創設され、ほとんどが大学から始める部員が多く、その間、または卒業後に全日本代表に選ばれるほどに成長するそうです。



練習は、健志台第三体育館にて毎月曜日・水曜日の夕方からあり、他に自主練などもあります。

今回男子は関東大会（5月 栃木県開催）、全国大会（7月 兵庫県開催）ともに『優勝』を納めました。日本一に輝く成績は16年ぶりとのことで攻めの姿勢も守る姿勢も部員たち

の勝ちに行く心が一つになった証だと思いました。素晴らしく誇らしい限りです。

優勝おめでとうございます。



## 保護者会役員会レポート

今年度の役員は45名。構成は会長、副会長3名。会計監査2名。

各学年に総務、書記、会計、広報の担当者を置いています。また日体大保護者会本部に役員を1名派遣することになっています。今年度は派遣しませんでした。次年度は派遣することになっています。

役員会は年に8回開催。行事の準備があるときは1か月に一回ですが、そのほかは1か月おきとなります。会場は主に健志台キャンパスの会議室を借ります。通常は午後からなので、私は早めに行って、学生食堂でランチ。子どもたちが何を食べているのか知るには良い機会です。また、日体大スポーツウエアやグッズを売っている売店があり、そこでいろいろ買い物をするのも楽しみです。

各担当の役割ですが、会計はいうまでもありません。書記は役員会の議事録を作成。総務は、行事の会場、食事、プレゼントや配布物の手配。広報は、会報誌の作成が大きな作業ですが、キャンパス見学会の時の会場案内、見学ツアーの付き添

い、懇親会会場の設置など、人数が多いのでいろいろやります。

役員会にはみなさんそれぞれ事情があり全員が参加することはむずかしいですが、積極的に参加されています。

内容は主に行事の進行や準備について話し合います。また、保護者会本部からの報告や、大学の状況などいろいろ情報が展開される場となります。

総会やキャンパス見学会の前には、資料を順番にならべ、ホチキス止めするのを全員で協力して行います。和気あいあいとした雰囲気であり、保護者会役員になって良かったと思います。

年に2～3回、役員者の懇親会があります。その時は、横浜駅近くのかながわ県民センターで会議をおこない、その後宴会となります。普段の生活や職場の人とは全く違う人たちとお酒をのんで話をするのは、いろいろ勉強になり楽しい時間を過ごすことができます。

次年度の保護者の方々には、そんな役員会に是非参加していただきたいと思います。



会長を中心に議事が進みます



様々な意見が出されます



懇親会



ざっくばらんに情報交換



# 第55回体育研究発表実演会

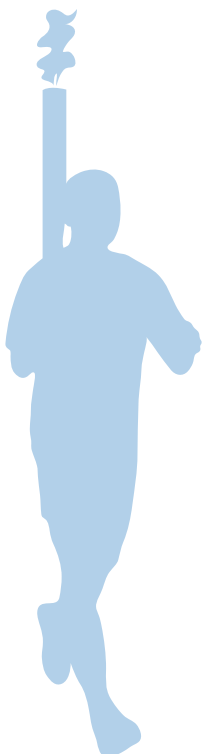
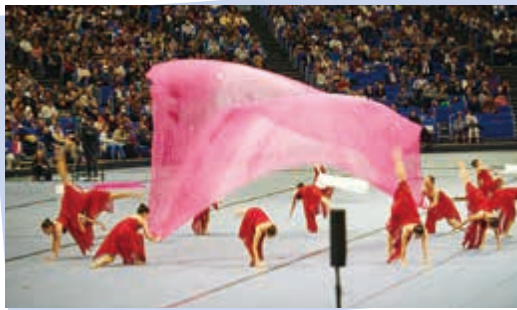
平成29年11月15日

第55回体育研究発表実演会が横浜アリーナにて開催されました。今年のテーマは「共生」です。系列校の中学生・高校生によるフレッシュな演技・演奏に始まり、本学と交流活動を行っている北京体育大学の古典的世界観のあるダンス、また普段あまり目にする機会のない伝統芸能や、いざという時知っておかなくてはならない救急医療の実演、パワフルな武道の実技など迫力ある種目が繰り広げられます。BGMにも趣向を凝らし見る者を引きつけます。

新体操、チアリーダー、ダンス、体操とアリーナだからこそ映える演技も素晴らしく、エンターテインメント性も抜群です。またオリンピック・パラリンピックの有力候補選手の紹

介や、パラリンピック競技も実演され、日体大の選手層の厚さとともに、今年のテーマである「共生」の大切さを実感しました。圧巻は難易度が増した指揮者無しでの「集団行動」。まさに魚の群れを連想させる呼吸の合った演技に、会場の盛り上がりはピークに達します。締めは会場全体を揺さぶるほどのエッサッサで勇気と感動をもらいました。

首都圏有数の巨大アリーナの客席を単独の企画で埋められる大学は他には無いでしょう。地元であればなおのこと、一見の価値のある催事です。学生たちの今後の活躍に期待するとともに、オリンピック・パラリンピックに向けてはばたけ日体大！



# 第94回

# 箱根駅伝観戦記



平成30年1月2日・3日、第94回箱根駅伝が真っ青な冬晴れのなか開催されました。

スタートから日体大は、他の大学とデッドヒートを繰り広げ私の応援した花の2区では戸塚中継

所手前のダラダラ坂を猛スピードで走り抜けて行きました。

往路は7位、復路3位、総合4位という素晴らしい結果でした。

毎年思う事は、エントリーされた選手、されなかった選手、そして裏手でサポートしていた学生達それぞれに、色々な思いはあると思います。この一年間のがんばって来た貴重な経験が、親心としてきっと近い将来に活かされるものと信じ、更に飛躍して欲しいと願いつつ今年も興奮した2日間が終わりました。

今後も自分を信じて、多方面でがんばってくれることを期待しています。

## 8区 茅ヶ崎 サザンビーチ

平成30年1月3日水曜日 今年も晴天の中、海風が肌寒く感じられた茅ヶ崎サザンビーチ。R134号線沿いには例年より早く各大学ののぼり旗が立ち並び、沿道を埋めつくすくらいの観戦客でいっぱいでした。

毎年ありがたく思うのは、日体大応援ポイント地点は早朝から茅ヶ崎市役所勤務のOB・OG、現役生たちの手によって数メートルの日体大ののぼり旗が立てられることです。

今回、往路大手町ー箱根町順位は7位。日体大は5区と10区に当日の走者変更がありました。復路箱根をスタートして、携帯で日体大走者の情報をつかみながら応援していました。途中、走者に苦しい場面もあったようですが一気に巻き返し、遠方からくる8区山口選手の白地に日体ブルーのラインのランニングシャツと青いランニングパンツが見えた時、「がんばれ〜 日体大!」「次にタスキをつなげて〜」などの感極まる声援がありました。すぐ後ろに城西大の選手がいましたが山口選手は落ち着いた表情でした。

観戦帰宅後、テレビの画面から9区室伏選手の権太坂での辛さや10区中川選手の粘りのある力強い走りからの総合4位を目にして思わず拍手をしてしまいました。

一年間の努力の集大成とすぐに始まるであろう練習の日々に声援を送り続けたいと思います。



# 日本体育大学神奈川県保護者会会則

## 総 則

### (事務局)

第1条 本会は日本体育大学神奈川県保護者会と称し、事務局を神奈川県保護者会会長宅に置く。

### (目的)

第2条 本会は会員相互の融和、親睦と緊密な連絡を計り、保護者会本部と協力し、学生の健全なる育成を計り、大学と会員のリアルタイム双方向通信（大学からの現況や就職、クラブ活動等、会員からの質問、意見、要望等）のパイプ役となり大学に最大限の協力をし、支援していくことを目的とする。

### (活動)

第3条 本会は前条の目的を達成するため、次の活動を行う。

- (1) 保護者会本部と密接な連絡を取り、各支部との活動情報交換をする。
- (2) 学業に関する年間計画及び学生生活一般に関する情報交換。
- (3) 進路及び研究修養に関する支援。
- (4) その他必要な活動を行う。

### (会員)

第4条 本会の会員は、神奈川県在住の保護者又はこれに代わる者（以下保護者という）をもって構成する。

## 役 員

第5条 本会は、原則として次の役員を置く。

会 長 1名  
副会長 3名  
書 記 4名  
総 務 4名  
広 報 若干名  
会 計 4名  
監 査 2名

- (1) 会長は本会を代表し、会務を総括し、会議の議長になる。
- (2) 副会長は会長を補佐し、会長不在のときは代理を務める。
- (3) 書記は議事を正確に記録し、各種の会議に報告する。
- (4) 総務は会議の会場手配及び懇親会の手配を担当する。
- (5) 広報は大学、保護者会本部、各支部からの情報の収集及び会報・その他の発行を担当する。
- (6) 会計は本会の会計事務をつかさどり、定例総会に会計監査の結果を報告する。
- (7) 監査は随時会計の状態を監査し、定例総会に会計監査の結果を報告する。

### (選任)

第6条

- (1) 役員は定例総会において保護者の中から選出する。
- (2) 会長は役員の中から役員会で選出する。（原則として卒業年の保護者）
- (3) 副会長、書記、総務、広報、会計、及び監査は役員会で決定する。
- (4) 同窓生は役員の3分の1以上を占めず、なお、会長にはならない。

### (任期)

第7条

- (1) 役員の任期は原則として1年とし、学生の規定在籍期間を越えない範囲で再任を妨げないものとする。
- (2) 役員の任期は、定例総会終了後引き継ぎを完了するまでとし、会の運営が円満に行われるよう協力するものとする。

## 顧 問

第8条 本会に顧問を置くことができる。

- (1) 顧問は会長が役員会に諮って委嘱する。
- (2) 顧問は原則として会長経験者とする。

## 総 会

第9条 総会は定例総会、臨時総会とし、会長が召集する。

定例総会は年1回開き、役員を選出、予算、決算、活動その他、重要事項を審する。ただし、臨時総会は会長が必要と認めるとき、又は会員の半数以上が会長に要望したとき、臨時に開催することができる。

### (役員会)

第10条 会長が必要のあるときは随時役員会を開き、会務を審議決定する。

役員会は会長、副会長、書記、総務、広報、会計、監査をもって構成する。

第11条 総会及び役員会の議決は出席者の過半数の同意を得るものとする。

## 会 計

第12条 本会の経費は本部よりの支部活動補助費、寄付金その他の収入を充てる。

第13条 会計年度は4月1日から翌年の3月31日までとする。

## 細 則

第14条 この会則に定めるものの他、定例総会開催時期等必要事項は役員会で決定する。

第15条 諸般の事情により定例総会開催が不可能と役員会が判断した場合は、役員会を定例総会に代わって開催できるものとし、議決事項を有効とする。

この場合、決算報告等は会報誌等に掲載し報告するものとする。

第16条 会則を変更する場合は、役員会の議を経て決定する。

## 付 則

1. この会則は、平成7年4月1日から施行する。
2. 一部改正したこの会則は、平成9年4月1日から施行する。
3. 一部改正したこの会則は、平成10年4月1日から施行する。
4. 一部改正したこの会則は、平成11年4月1日から施行する。
5. 一部改正したこの会則は、平成14年4月1日から施行する。
6. 一部改正したこの会則は、平成17年4月1日から施行する。
7. 一部改正したこの会則は、平成28年4月1日から施行する。

# 平成29年度 神奈川県保護者会役員

4年



日下石潤一	会長	小山内禮子	広報
日下石里佳	総務	志村 朋子	広報
唐川 和彦	書記	赤羽 英雄	広報
唐川 正子	書記	赤羽 典子	広報
倉橋 博之	広報	徳田 典子	広報
倉橋多起子	監査		

3年



石山 隆行	副会長	白木 浩子	会計
石山 洋実	広報	挾間 明美	広報
荏原久美子	総務	清水 正子	広報
草津 千歳	書記		

2年



立石 雅子	副会長	横須賀吉美	広報
原 美苗	会計	遠藤 久次	広報
光宗由美子	総務	遠藤 裕美	広報
菊池美香子	書記	小林 恭子	広報

1年



小泉 光正	副会長	濱崎由喜子	広報
岩田 康子	総務	山崎 潤	広報
鍵田 充子	会計	山崎たか子	総務
六川 洋子	会計	吉永しおり	広報
小池 潤	書記	若林 綾子	広報
小池 智子	書記	石山 昌孝	広報
河盛 文月	広報	石山めぐみ	広報
河盛 千里	広報	金山 恵美	広報
坂野 貞美	広報	角田 光代	広報
鈴木 聖子	広報		

## 編後記

おかげさまで記事、写真が順調に集まり、無事に発行することができました。これも役員のみなさまのがんばりのおかげです。

さて、今年度は会報誌の内容構成を変えました。従来は三分の一が学校行事のレポートでしたが、やはり会報誌ですから保護者会の活動を会員のみなさまに伝えるものと考えます。総会、キャンパス見学会の様子はもちろん、役員活躍ぶりも掲載しています。

保護者の方々には、保護者会の活動に興味をもっていただき、行事への参加、また役員に加わるなど、積極的に保護者会にかかわっていただきますようお願いします。

子どもが入学したときは、大学に保護者会があるなんてちょっと意外でした。

役員となり、保護者の方々と一緒に楽しく活動したことは、良い経験となりました。

情報交換の場があり、同じような悩みを持つ親としていろいろ相談できる仲間がいたり、非常に有意義な4年間でした。

 日本体育大学保護者会

<http://www.nssu-apg.jp/>

各都道府県保護者会の活動の様子が掲載されています。

日体大 <http://www.nittai.ac.jp/> からリンクしています。

